## 7 フリーマントル CAT6 番乗車、10 番下車 徒歩3分



**Fremantle Town Hall** 

フリーマントル・タウンホール

自治体の運営や社会的式典のために 1887 年に完成 し、現在も各種催し物の会場としての機能を持ち、 フリーマントル市民の生活に必要不可欠な存在。時 計塔は街のどこからも見ることができるため、街の 象徴とされている。

場所 8 William St. Fremantle



時計の下にあしらってある、WA 州に欠かせない 動物の英名は?頭文字を答えよう!



▼ F-7 より徒歩 3 分 ▼ ■ ■



Fremantle Markets フリーマントル・マーケット

ゴールドラッシュにより急増したフリーマントルの人 口に新鮮青果を提供するため、1898年に造られたマー ケット。現在でも人々に愛される大規模のマー ケットとして知られている。



場所 Crn South Tce. & Henderson St. Fremantle

建物のデザインをしたのは、Oldhamと誰? -ストネーム) の頭文字を答えよう!



▼ F-8 より徒歩 5 分 ▼

Fremantle Prison Acting Property Manager

フリーマントル刑務所 施設保全マネージャー

Ian Westmore &



歩いて、見て、答えて、賞品ゲット!あの場所、あの建物、実は遺産だったんです。

パースで人気の観光名所のフリーマントル刑務所も遺産。そして実は、フリーマントル刑務 所は、パースで唯一、国家遺産(National Heritage)に認定されているんです。



## remantle Prison

フリーマントル刑務所

1850年代にイギリスからの囚人によって建てられ、 1991 年まで実用されていた歴史深い刑務所。囚人に関 連のある最も重要な建造物の1つとして、国の遺産に も登録されている。1992年より観光地となり、その歴 史的背景を広く語り継いでいる。



場所 The Terrace. Fremantle



刑務所の正門にある扉で、右写真の矢印が指している、フリーマントル刑務所を管 轄している省庁の名前は 'Department of ○'。○の最初のアルファベットを答えよう!

この刑務所を建て、多くの公共事業を助けて きた囚人たちの力が、もともと十分な労働力 がなかった WA 州をここまで大きく発展でき た理由の1つです。国の遺産にも登録され ているこの刑務所の役割は、建築当時の建造 物をうまく残し、囚人たちの貢献をできるだ け多くの人々に伝えていくことです。そのた めに、修復工事には適切な原料を使い、当時 の姿をそのまま残して観光客の方に見てもら い、そして、楽しんでもらうために各種ツアー を提供しています。ツアーを催行して売上げ たお金は、建物の保護に利用されています。 みなさんには是非、フリーマントル刑務所の ツアーを通じて WA 州の重要な歴史に直接 触れてもらい、同時に建造物の保護に貢献し

## フリーマントル刑務所の歴史を見て 触れる、魅力的なツアーを紹介!

4 種類のユニークなツアーが、当時の刑務所の様子や囚人 の生活を見せてくれる。

トンネルツアー 1850 年代、飲み水の確保が難し

かった開拓初期のフリーマントルにて、WA 州最初の囚人たちは刑務所の地下を掘 り下げ、水確保に努めた。その時にできたトンネル(1894年に完成)を利用する 探検ツアーは、ヘッドライトの付いたヘルメットと長靴、そして各種安全用防具 を身につけて、20メートルの階段を下り、天井が低く暗いトンネルを歩く。また、 小型の手漕ぎボートでの探検はこのツアーのハイライト。光のあたらない地下で の囚人たちの過酷な作業によってできたトンネルを探検するツアーは、普段体験 できないアドベンチャー感覚が魅力。今最も注目を浴びているアトラクション。



デイツアー 約 15 年前まで実際に使用されていた、囚人の独房や絞首台 などを見学することができるガイドツアー。

てもらえればと思います。

懐中電灯を持って暗い刑務所内をまわる、スリル満点のツアー。

グレートエスケープ ツアー 実際に囚人たちが脱走を試みた刑務所の数々 の場所を、経験豊富なガイドによる秘話を聞きながら見れるツアー。

※ツアーの詳細はフリーマントル刑務所に直接お問い合わせください(右広告参照)。

Information Courtesy of Fremantle Prison